



2015年3月期（第18期） 中間決算説明会

株式会社ブイ・テクノロジー

日時：2014年11月11日 PM3時～4時15分

場所：大手町ファーストスクエアカンファレンス

決算概要

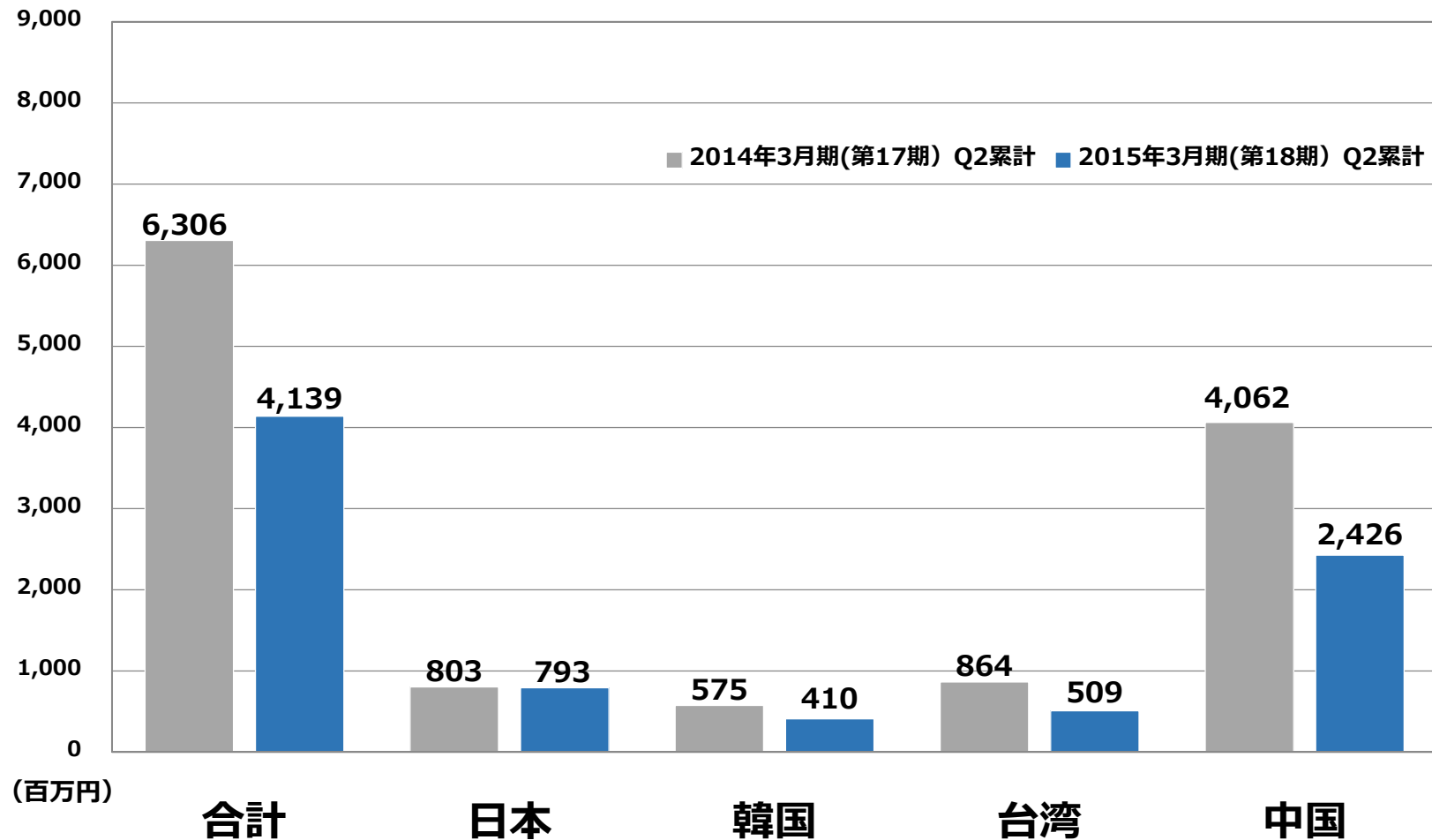
連結業績ハイライト（前期比）

	2014年3月期（第17期） Q2累計期間		2015年3月期（第18期） Q2累計期間		増減率
	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比	
売上高	6,306	100.0%	4,139	100.0%	▲34.4%
売上総利益	1,516	24.0%	617	14.9%	▲59.3%
営業利益又は営業損失（▲）	348	5.5%	▲619	—	—
経常利益又は経常損失（▲）	349	5.5%	▲564	—	—
当期純利益又は当期純損失（▲）	178	2.8%	▲321	—	—

※1 会計方針の変更：新(期中平均為替相場基準での円換算)、旧(在外子会社の収益及び費用の換算を決算日直物為替相場基準での円換算)

※2 遡及適用範囲：2014年3月期まで遡及。

地域別連結売上高（前期比）

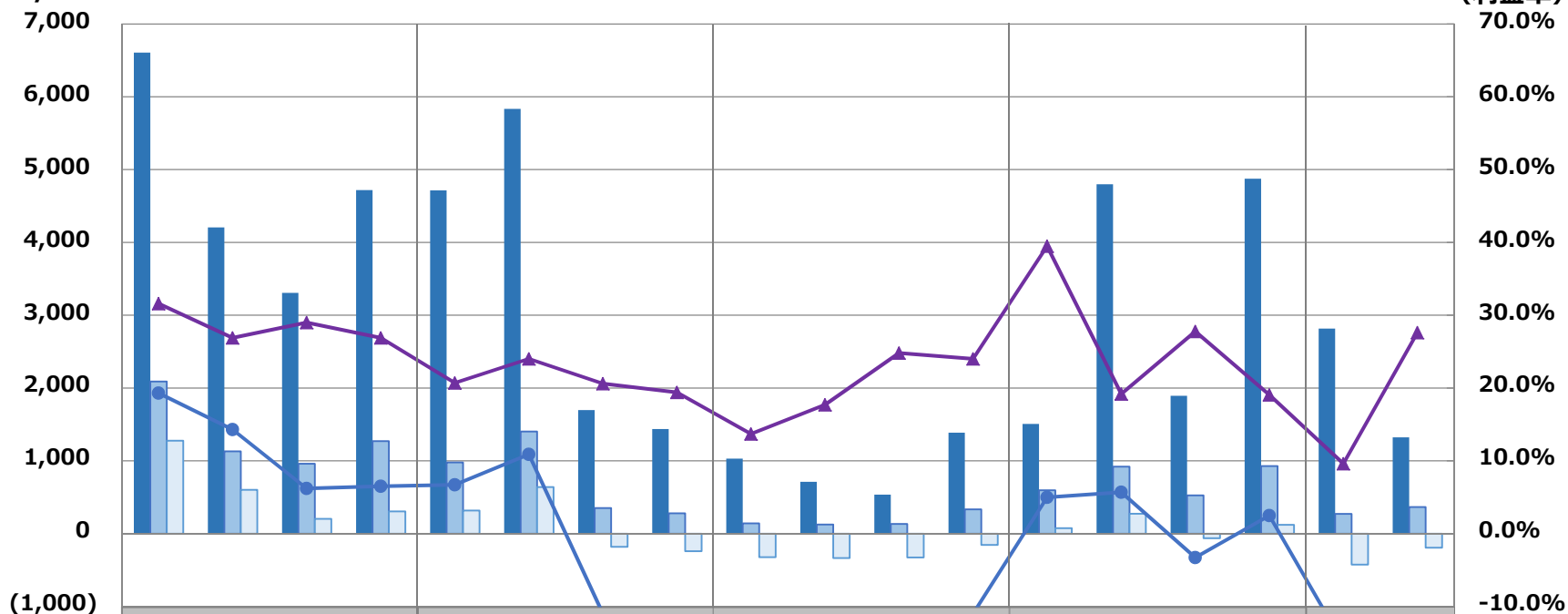


※ 2014年3月期まで会計方針変更遡及適用。

四半期毎連結売上高・利益の推移

(金額/百万円)

(利益率)



(1,000)

2011年3月期

2012年3月期

2013年3月期

2014年3月期

2015年3月期

Q1

Q2

Q3

Q4

Q1

Q2

Q3

Q4

Q1

Q2

Q3

Q4

Q1

Q2

Q3

Q4

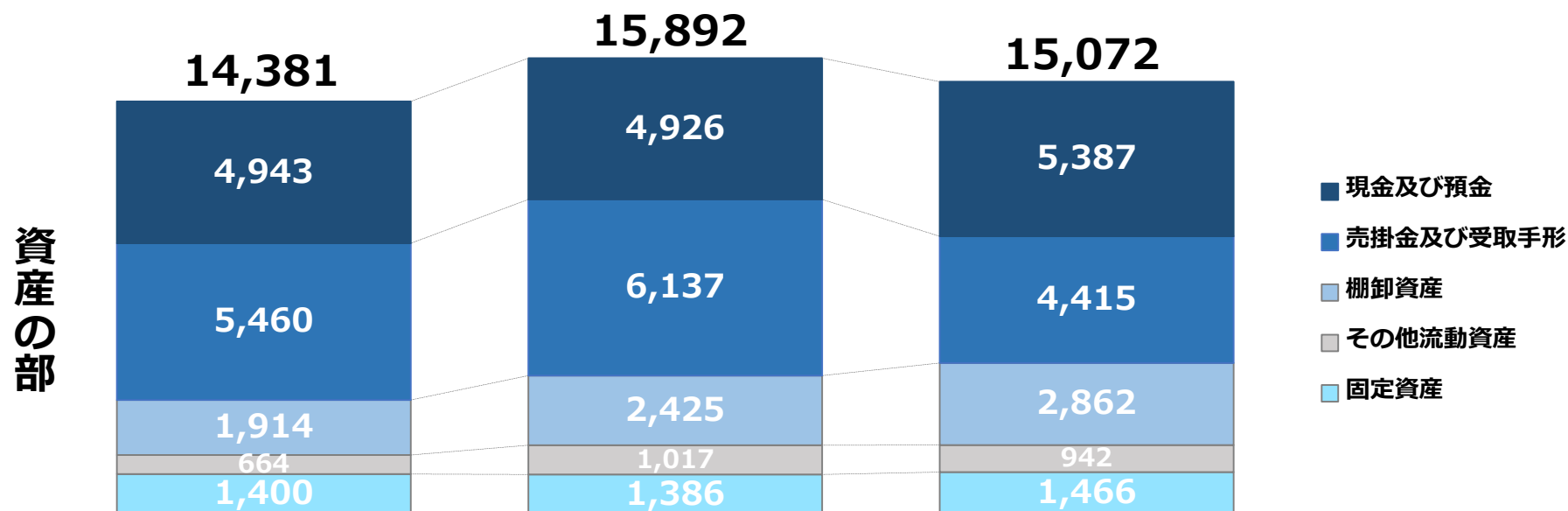
Q1

Q2

■ 売上高(百万円)	6,606	4,205	3,306	4,718	4,714	5,834	1,697	1,437	1,030	711	535	1,386	1,507	4,799	1,894	4,875	2,817	1,322
■ 売上総利益(百万円)	2,089	1,130	960	1,270	978	1,402	351	280	142	126	133	334	595	921	526	929	271	365
■ 営業利益(百万円)	1,277	602	204	306	318	639	(182)	(242)	(324)	(336)	(327)	(155)	75	273	(62)	121	(426)	(193)
▲ 売上総利益率	31.6%	26.9%	29.0%	26.9%	20.7%	24.0%	20.6%	19.4%	13.7%	17.7%	24.8%	24.0%	39.5%	19.2%	27.8%	19.1%	9.6%	27.6%
● 営業利益率	19.3%	14.3%	6.2%	6.5%	6.7%	10.9%	-11.0%	-17.0%	-31.5%	-47.0%	-61.0%	-11.0%	5.0%	5.7%	-3.3%	2.5%	-15.1%	-14.6%

※ 2014年3月期まで会計方針変更遡及適用。

連結貸借対照表の推移



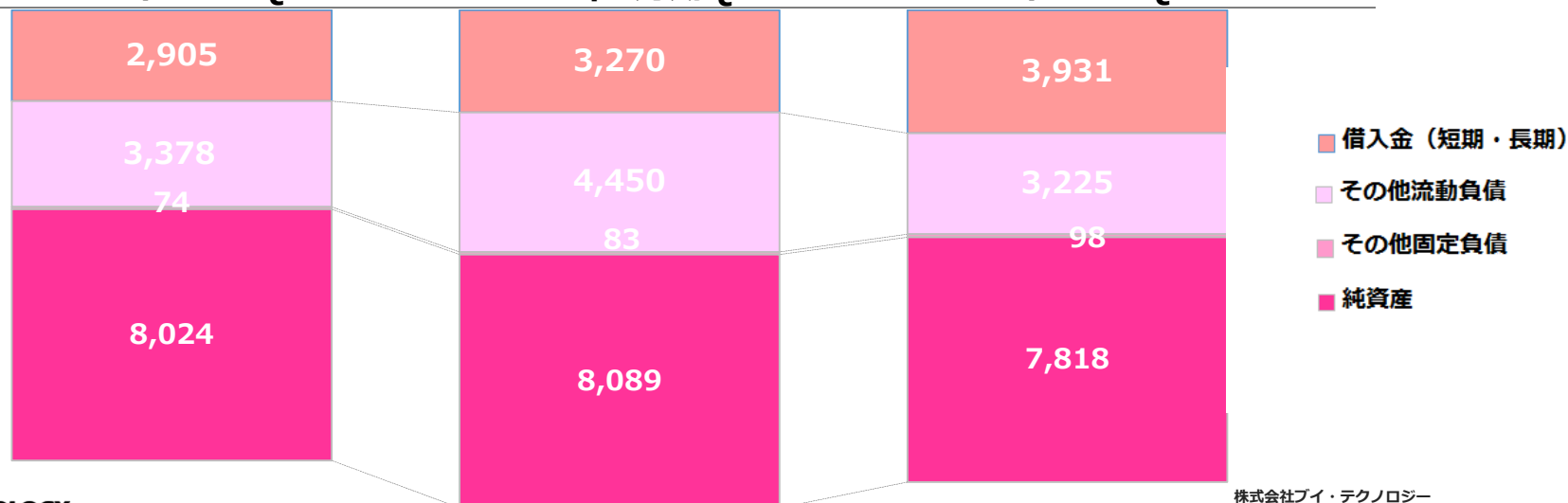
(単位：百万円)

2014年3月期Q2

2014年3月期Q4


2015年3月期Q2

負債・純資産の部



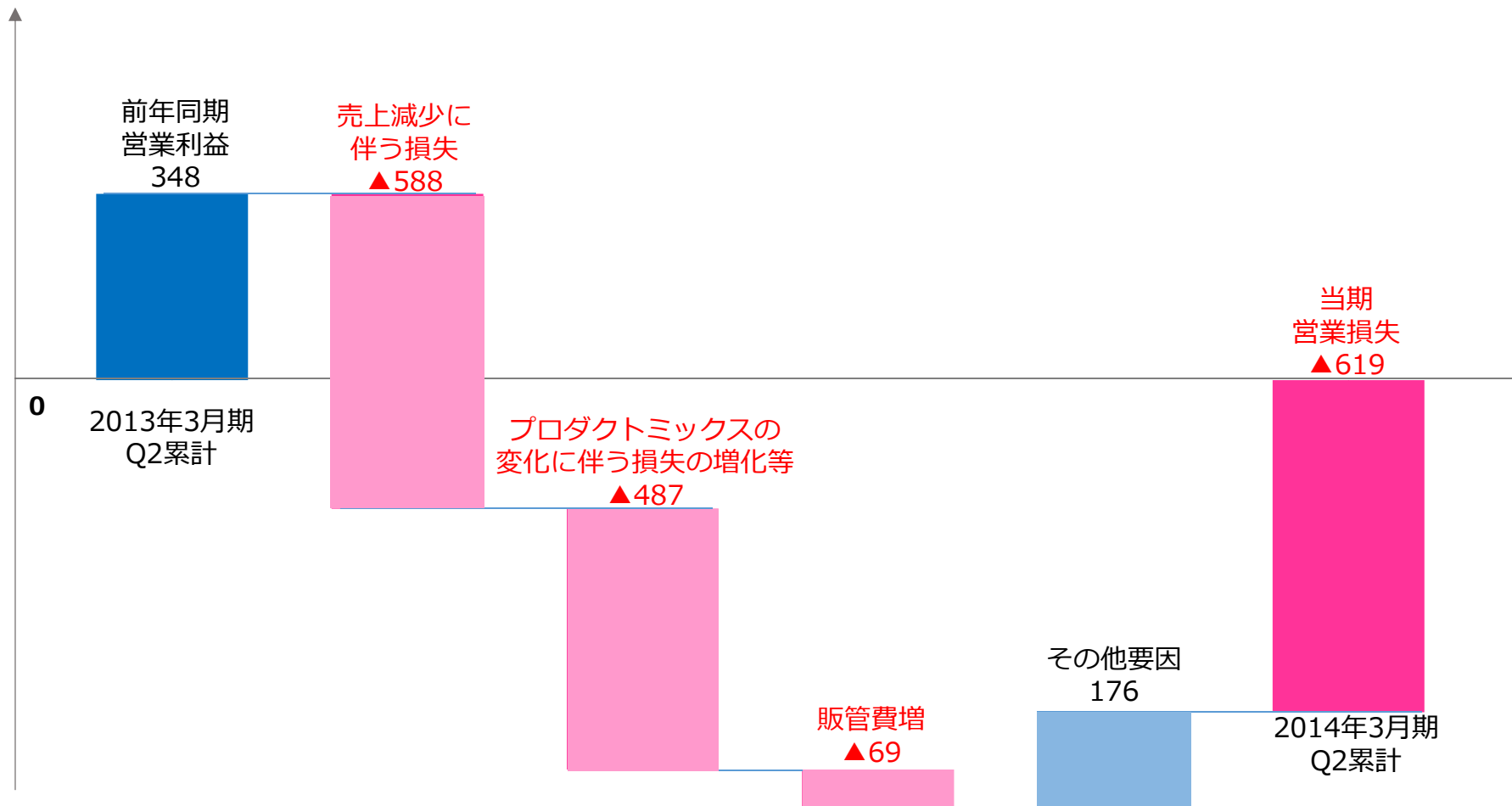
連結キャッシュフローの推移

		2014年3月期 Q2累計期間	2014年3月期 Q4累計期間	2015年3月期 Q2累計期間
期首現金及び現金同等物残高		5,281	5,281	4,539
営業活動による キャッシュフロー	税金調整前純利益/損失	356	452	▲460
	売上債権（増加▲）	▲1,316	▲1,974	1,750
	棚卸資産（増加▲）	▲250	▲421	▲424
	仕入債務（減少▲）	667	1,456	▲781
	その他	314	162	▲340
	Total	▲229	▲325	▲305
投資活動によるキャッシュフロー Total		307	▲225	▲54
財務活動による キャッシュフロー	借入	450	2,380	1,940
	返済	▲1,037	▲2,601	▲1,280
	その他	▲54	▲112	32
	Total	▲641	▲333	692
現金及び現金同等物に関わる換算差額		43	142	100
現金及び現金同等物の増減核（減少▲）		▲520	▲741	433
四半期末現金及び現金同等物残高		4,761	4,539	4,972


 ※ 2014年3月期まで会計方針変更遡及適用。

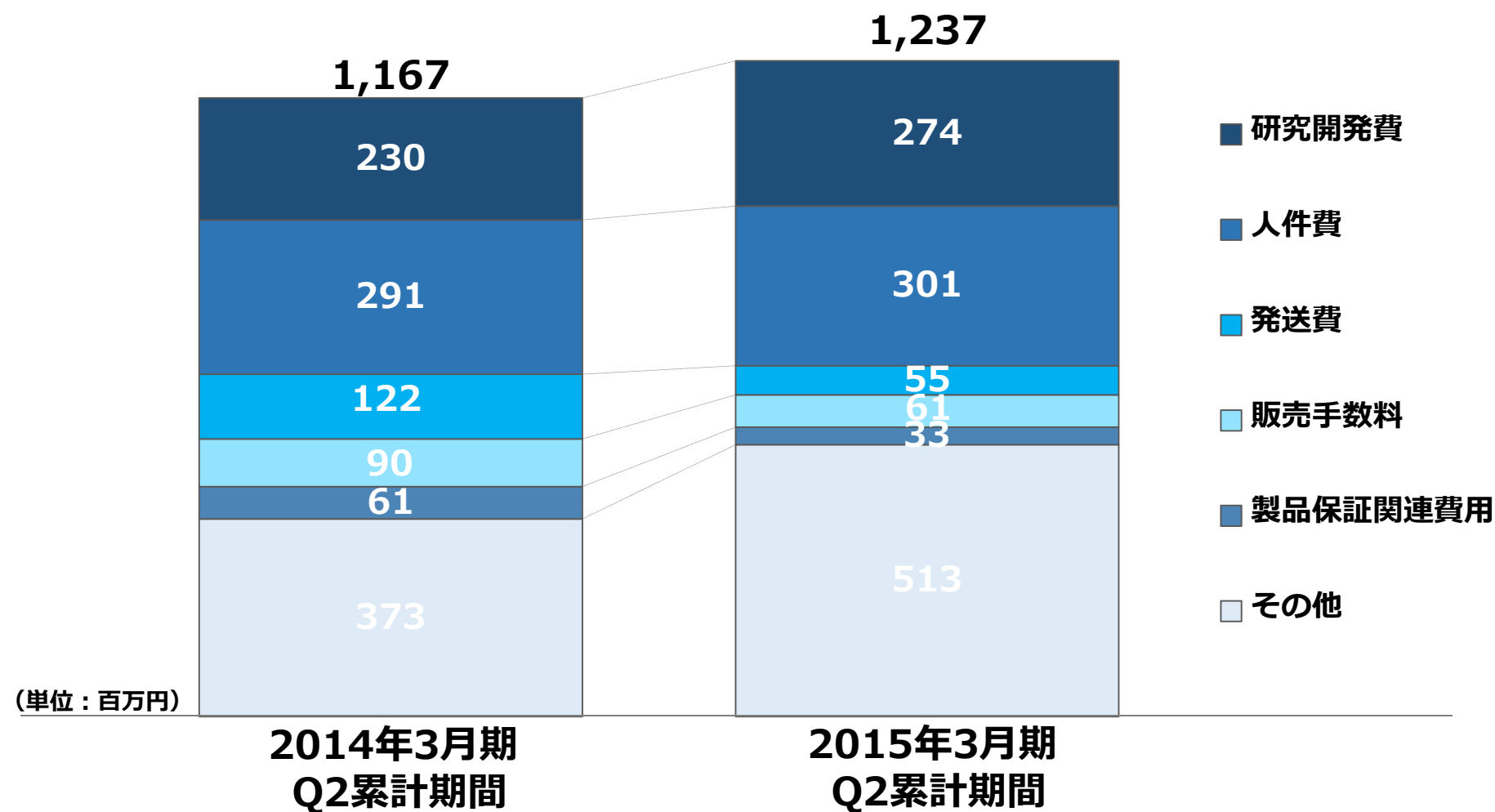
(単位：百万円)
 株式会社アイ・テクノロジー
 2015年3月期（第18期）中間決算説明会

連結営業利益の差異分析



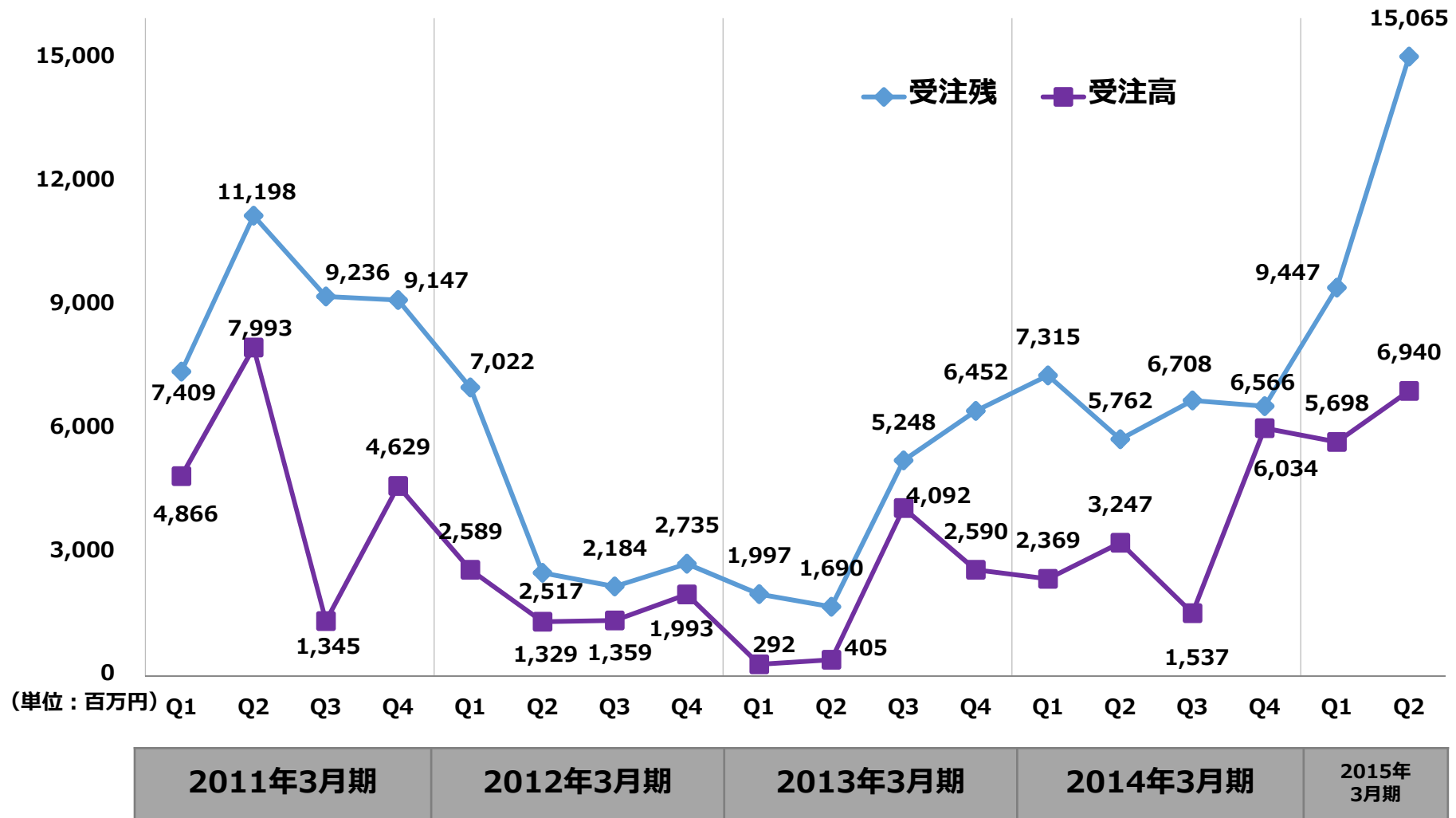
※ 2014年3月期まで会計方針変更遡及適用。

販売費及び一般管理費



※1 2014年3月期まで会計方針変更遡及適用。

四半期毎連結受注残・受注額の推移



※ 2014年3月期まで会計方針変更遡及適用。

2015年3月期業績見通し



	8月8日発表		11月7日発表		増減率
	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比	
売上高	21,000	100.0%	18,000	100.0%	▲14.3%
営業利益又は営業損失 (▲)	2,300	11.0%	1,000	5.6%	▲56.5%
経常利益又は経常損失 (▲)	2,250	10.7%	950	5.3%	▲57.8%
通期純利益又は純損失 (▲)	1,200	5.7%	550	3.1%	▲54.2%

本資料の取扱いに関する注意事項

株式会社ブイ・テクノロジー（以下、甲という）より御社（以下、乙という）に向けて本資料を提示するにあたり、以下の点について確認する。

乙は、本資料に秘密情報が含まれる内容ならびに本資料の提示を受けたこと自身が秘密情報であることを理解し、甲からの事前の書面による承諾を得ることなく、当該秘密情報をいかなる第三者に対しても開示または漏洩しないものとし、自己のためといえども、本資料において示された範囲内において、甲より提供される特許ならびに関連発明／技術ノウハウの実施許諾の可否に向けた検討の目的（以下、本目的という）以外に使用しないものとする。

乙は、上記秘密保持義務を遵守するため、善良なる管理者の注意をもって秘密情報を管理するものとする。

乙は、当該秘密情報を知る必要のある自己の役員および従業員のみを開示するものとし、当該役員および従業員に対して上記義務を遵守させるものとする。

乙は、本目的のために合理的に必要な範囲内でのみ、甲の書面による事前の承諾を得たうえで、秘密情報を複製することができるものとする。乙は、本項に基づき秘密情報を複製した場合には、開示者である甲の秘密情報である旨の表示を当該複製物に付するものとする。

甲は、本資料の内容ならびに秘密情報の利用に関して、完全性、正確性を保証しない。また、甲は、第三者の特許権、著作権、その他知的財産権の侵害、もしくは申請中の特許成立の有無を含め、いかなる瑕疵担保責任および保証責任を負わないものとする。また、甲は、いかなる場合においても、本資料に関連して提示した直接的、間接的、偶発的、特別の、あるいは懲罰的な賠償について、一切、責任を負わないものとする。

乙は、甲の同意の有無にかかわらず、秘密情報を使用もしくは参照することによって生じた発明、改良、応用およびこれらにかかる権利の出願、登録については、別段の書面による合意を除き、甲に権利があるものとしてその権利を甲またはその指定する者に対して承継、帰属させる（著作権法第27条および第28条の権利を含む）。

本資料における甲の業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含む。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得る。

甲は、本資料ならびに機密情報に関する内容、条件等を予告なく変更することがある。